

# オフセット・クレジット登録簿について

オフセットの取組に対する信頼性を構築するためには、

○オフセットに用いられるクレジットが、複数のオフセットに用いられないことを確保するため、公的機関等が必要な基盤整備を行う等の取組が必要である。

○クレジットによる埋めあわせ(オフセット)に当たっては、オフセットに用いたクレジットの転売や二重使用等を防ぐために、管理されたシステム上で無効化(償却又は取消)する必要がある。

➡ 環境省では、京都議定書に基づき加盟国等が京都メカニズムクレジットの管理等のために整備する電子システムである国別登録簿や、環境省自主参加型国内排出量取引制度(JVETS)における排出枠管理のための登録簿システムを参考に、J-VERの発行、保有、移転、無効化等を一元的に記録するためのシステム(J-VER登録簿)を整備。

## <オフセット・クレジット登録簿のイメージ>

